

令和7年度 姫川・関川総合水防演習（詳細版）

水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚を図るとともに、幅広い主体の参加による地域社会全体の防災知識の普及および防災意識の向上、実践的なシナリオによる災害対処能力の更なる向上を図ることを目的とし、総合水防演習を実施しました。

■ 開催日時 令和7年5月31日（土） 8:45～11:40

■ 実施場所 姫川右岸1.6k（糸魚川市寺島地先）

■ 実施した演習

水防工法訓練、情報伝達訓練、救援物資輸送訓練、ライフライン復旧訓練、救難救助訓練他

■ 参加機関 69団体

■ 参加者 国定国土交通大臣政務官、松原上下水道審議官、鈴木新潟県副知事、
協全国水防管理団体連合会会長、久保田糸魚川市長、中川上越市長、城戸妙高市長、
（衆）梅谷議員
をはじめとする、一般見学者含む約1500人

開会式

開会式では、国定政務官、鈴木新潟県副知事、協全水管会長にご挨拶を頂き、小学生から学びたいことの発表がありました。



国定国土交通
大臣政務官



鈴木新潟県副知事



協全水管会長

実施した主な演習

■ 水防工法訓練



木流し工



シート張り工



月の輪工



積み土のう工



改良積み土のう工

■ 情報収集及び流域市との情報共有



災害対策用ヘリコプターに
よる河川流域調査



沿川流域市長と高田河川国道
事務所長とのweb会議



新潟県知事からの
TEC-FORCE派遣要請



港湾業務艇による
漂流物調査

■ 関係機関による実践的な救難・救助訓練



日本赤十字社新潟県支部に
よる負傷者・応急手当訓練



糸魚川市消防本部による
ロープブリッジ救助訓練



新潟県警察本部警備部
機動隊によるボート救
助訓練



新潟県消防防災航空隊に
よる水没家屋からのヘリ
吊り上げ救助訓練

■ 関係機関との連携による総合的な訓練



ライフライン復旧（水道・電気）



野外炊飯・炊き出し



TEC-FORCE（排水ポンプ車）
による湛水排除訓練



災害時応援協定業者による
緊急物資輸送



陸上自衛隊による
TEC-FORCE隊員輸送、
孤立者救助訓練



住民等避難訓練

展示コーナー・体験コーナー



土のう作り・土のう積み体験



降雨体験



遠隔操作式バックホウ



パネル展示



土石流3Dシアター



地震体験



土石流模型実験



災害対策車両展示

閉会式

閉会式では、久保田糸魚川市長よりご挨拶を頂き、小学生から水防演習レポートが発表されました。



久保田糸魚川市長



尾崎高田河川国道
事務所長

訓練のポイント

- 河川特性を活かした水防工法（木流し工、シート張り工、月の輪工、積み土のう工）を地域水防団に振り分けて実施。
- 糸魚川小学校など児童による水防工法訓練（土のうづくり、土のう積み体験）。
- 能登半島地震で得られた教訓から、河川における水防対応だけでなく、土砂災害、道路通行規制、ライフライン復旧といった豪雨に起因した複合災害を想定したシナリオに基づく演習としている。
- YouTube配信、X（旧Twitter）により地域社会全体の防災知識の普及および防災意識向上を図った。
- 新潟日報など、報道機関5社（新聞5社）が取材。